

マキノ勇士会 会報誌

2026.9
No.10

今年の秋は、新しいカタチで。

恒例イベントに代わる、新たな一手

毎年秋に開催してきた「みんなのマキ★フェス」ですが、諸事情により今年は開催を見送ることとなりました。しかし、秋の大きなイベントを見送ったからといって、お客様との接点づくりを止めるわけにはいきません。そこで今年は、これまでとは違った形で新たな取り組みを進めています。

その一つが、8月1日から9月29日まで開催中の「TOTOシステムバスフェア」です。TOTO、渡辺パイプ株式会社のご協力をいただき、毎月、顧客の皆様へお送りしているDMを通じてフェアをお知らせし、ショールームへお客様をご案内する機会を増やしています。カタログだけでなく、分かりにくい商品の質感や使い勝手を実際に見て触れていただくことで、リフォーム後の暮らしをより具体的にイメージしていただき、お客様の希望に合わせた幅広いご提案につなげていくことが狙いです。

さらに9月1日から10月31日まで

では、同じく毎月お送りしている顧客向けDMを、今回は観音開きの特別仕様とした「リフォーム大商談会」を展開しています。リフォーム全般を扱いながら、これから需要が高まるガス機器を大きく取り上げ、株式会社エネクル東御をはじめ、各メーカーの皆様にもご協力いただきました。

今回は、例年のイベントとは違う方法でお客様との接点をつくる、新たな試みです。そして改めて感じるのは、マキノだけではできないことに限りがあるということ。メーカー、商社、勇士会の皆様、それぞれの強みを持ち寄ることで、新しい企画や提案の可能性も広がっていきます。

今後もうこうしたタイアップ企画に積極的に取り組み、お互いの力を活かしながら、お客様に喜んでいただける仕事を増やしていきたいと考えています。マキノだけの成果ではなく、関わる皆様にとっても新たな仕事や機会につながる。そんな「共栄」を目指す取り組みを、これからも

一緒に

らも一緒に

新しい取り組みから生まれたご相談や商談を、より良い仕事へとつなげていくためには、勇士会の皆様の力が欠かせません。見積もりや現場での対応など、それぞれの立場から引き続きお力添えをいただき、共に次の仕事を生み出していただければと思います。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

しくお願いいたします。



【注意喚起】

現場で

大きな地震が起きたら

地震は、いつどこで起こるか分かりません。もし作業中に大きな揺れに見舞われたら、まず何をすればよいのか。現場での基本的な行動を、あらためて確認しておきましょう。

①揺れているとき まず身を守る

慌てて移動せず、落下物や倒れてくる物など周囲の危険に注意し、まずは自分の身の安全を確保しましょう。

②揺れが収まった後 周囲と現場を確認

周囲の人の安全を確認するとともに、資材の倒れや落下、工具・設備など、現場に危険がないかを確認しましょう。

③作業再開前 安全をもう一度確認

足場や脚立などは、地震の影響を受けている可能性があります。異常がないことを確認してから作業を再開しましょう。



大きな地震の後には、現場に思わぬ危険が潜んでいることがあります。自分だけでなく、周囲の仲間やお客様の安全にも目を配り、安全を確認してから次の行動に移りましょう。

スピード感の大切さ

夏の暑さも少しずつ和らぎ、いつの間にか蟬の鳴き声も聞かれなくなりました。これから季節は秋へと移り変わり、屋外で作業をされる職人の皆様も、ようやく酷暑から解放され、ほっとされていることと思います。

今年の経営計画発表会で、宮下専務がこんなことを話されていたのを思い出します。「『メーカ、商社、職人の皆様、見積もりはできるだけスピーディーにご対応いただきたい。』」「『鉄は熱いうちに打て』という諺があります。リフォームを検討されているお客様も、お問い合わせをいただいたとき、見積もりを依頼されたときが、最も気持ちが良いときです。その気持ちで、最も早いうちに商談を進めたい。そのためにも、見積もりのスピードは非常に重要だということだと思っています。』

私自身も、今なおプレーヤーとしてお客様との商談に携わる時間がありますが、やはり同じ気持ちです。相見積もりの場合、他社の見積もりが出揃ってから価格を提示する、いわゆる「後出しジャンケン」を好む会社も少なくありません。そうした会社は多くは、最終的に値引きを武器に受注を獲得しようというスタンスなのだと思います。しかし、私たちは価格だけで勝負する会社ではありません。

最近のクレームの傾向を見ると、「対応の遅さ」を指摘いただくケースがあります。これは、私たち自身が改善していかなければならない大きな課題です。だからこそ、これまで以上にスピード感を持ってお客様に対応し、他社に負けない充実したサービスとアフターメンテナンスを武器に商談に挑んでいきたいと考えています。

もちろん、私たちだけの力でこの競争を勝ち抜くことはできません。メーカー、商社、職人の皆様の協力があったからこそ、お客様により良い提案とサービスを届けることができます。商談の際には、「マキノ勇士会が掲げる『六開宣』についてもお客様に説明し、私たちだけではなく、協力会社の皆様と一緒に、お客様を支えていることをお伝えしています。』

10年前を振り返ると、相見積もりで競合する相手といえば、地場の工務店やリフォーム会社がほとんどでした。しかし最近では、ホームセンターや家電量販店と競合する機会が明らかに増えています。さまざまな要因から新築需要が低迷する中、多くの同業者がリフォーム事業へと軸足を移しています。これまでリフォーム事業を主力としてこなかった異業種からの参入も増え、市場の競争は以前にも増して激しくなっています。

各社が生き残り、必死に戦っています。そのような時代だからこそ、「見積もりを早く出す」「連絡を早く返す」「約束したことを確実にやる」といった、一見当たり前に思えることの積み重ねが、これまでに以上に大切になるのではないのでしょうか。

価格だけではなく、対応の速さ、提案力、施工品質、そして工事が終わった後の安心まで含めて、お客様から「マキノに頼んで良かった」と言ってもらえる会社でありたいと思います。

そのためには、社員だけでなく、メーカー、商社、職人の皆様と力を合わせ、一つひとつの仕事にスピード感と責任を持って取り組んでいきたいと思っています。

株式会社マキノ 代表取締役 牧野雅之



お客様の声

CUSTOMER'S VOICE



お褒めの言葉

▶8月 おハガキにて 上田市K様

OBのお客様より「友達がマキノで工事をした!」との声
渡邊設備・深町インテリア

マキノで工事をしたというお友達が「本当によかった」と言っていました。価格よし、サービスもよし、新しいトイレも快適と喜んでおり、マキノさんのおかげで仲良し度もアップしました!

マキノのGoogleクチコミ評価をご存知ですか?

令和8年9月現在、マキノのGoogleクチコミ評価は★4.0です。
リフォームをご検討されるお客様の多くは、実際に工事を依頼されたお客様のクチコミを参考に会社選びをされています。

丁寧な施工や誠実な対応は、お客様からの評価につながります。その積み重ねが「お願いして良かった」というクチコミとなり、これからリフォームを検討される方に安心感を与える大切な判断材料となります。

皆様の日頃の仕事が、会社の信頼を築く大きな力です。これからもお客様にご満足いただける施工と対応を心掛けていきましょう。



お客様から寄せられる率直なお声は、お褒めの言葉もお叱りの言葉も、等しく私たちの糧であり大切な財産です。一つひとつのお言葉を真摯に受け止め、より良い現場環境づくりと、より満足度の高い施工へとつなげていきましょう。

そのためにも下記の

六の問題解決宣言「六問宣 ろくもんせん」を
これからも皆で実践していきましょう。

三、職人としての「サービス」を追求します。
職人にサービスなど無縁だったのは、昔の話。マキノ勇士会は、お客様の喜びを活力にして、「職人ならではのサービス」を考え、実践します。

四、お客様からの「クレーム」をゼロにします。
マキノ勇士会では、「定例会」を開き、職人同士が現場での問題点や課題を持ち寄り、会員同士で解決策を見出します。

五、職人同士の「連携」を強化し、工期を厳守します。
自分の役割だけに甘んじることなく、現場代人(だいにん)を中心に、職人同士が連携し、天変地異以外の理由で、工期を遅延させません。

六、「職人はプロである」ことにこだわります。
職人気質にこだわるのではなく、「職人はプロである」ことにこだわります。マキノ勇士会に「妥協」という文字はありません。

今後の予定

9月29日(火) 18:00~

第3回 勇士会会議「クレーム事例の共有」

会場/株式会社マキノ本社3階ホール

11月

第4回 勇士会会議

会場/株式会社マキノ本社3階ホール

12月12日(土)

株式会社マキノ忘年会

会場/上田東急REIホテル

勇士会会議をはじめ、今後開催予定の行事や各種ご案内につきましては詳細が決まり次第、勇士会グループLINEにて順次お知らせいたします。
皆様のご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。

勇士会員紹介 ⑩

担当/基礎・解体

近藤 大志 氏

炭平コーポレーション株式会社
BtoC事業部すみへいリフォーム
長野市北長池1667



炭平コーポレーション株式会社 BtoC事業部「すみへいリフォーム」の近藤さん。「コンテナハウス2040SHINSHU.jp」でのコンテナハウス導入をきっかけにマキノとのご縁が生まれ、そのつながりから勇士会にも加わっていただきました。基礎工事や解体工事などを担当いただく近藤さん。コンテナハウスから始まったご縁を大切に、これからは勇士会の仲間として、さまざまな場面で力を合わせていければと思います。
今後ともよろしくお願いいたします!

勇士会員のご紹介は、社名五十音順で掲載しております。

常に六問宣を胸に
満足工事をお客様へ
届けましょう。

六の問題解決宣言

「六問宣 ろくもんせん」

一、愛される「人柄」を追求します。

不器用でも、人としてのマナーは守ります。施主様はもちろん、ご近所の方にも、自発的に「挨拶」をします。服装や身だしなみ、道具や車両の管理を徹底します。

二、「現場」のあり方を追求します。

「現場は散らかるもの」という意識を捨て、美化に努めます。毎日、現場の「清掃」と「整理整頓」を行います。

「養生」を徹底し、大切な家にキズを付けません。

三、職人としての

「サービス」を追求します。

職人にサービスなど無縁だったのは、昔の話。マキノ勇士会は、お客様の喜びを活力にして、「職人ならではのサービス」を考え、実践します。

四、お客様からの「クレーム」を

ゼロにします。

マキノ勇士会では、「定例会」を開き、職人同士が現場での問題点や課題を持ち寄り、会員同士で解決策を見出します。

五、職人同士の「連携」を強化し、

工期を厳守します。

自分の役割だけに甘んじることなく、現場代人(だいにん)を中心に、職人同士が連携し、天変地異以外の理由で、工期を遅延させません。

六、「職人はプロである」ことに

こだわります。

職人気質にこだわるのではなく、「職人はプロである」ことにこだわります。マキノ勇士会に「妥協」という文字はありません。



株式会社 マキノ ■本 社/〒386-0034 上田市中条1268-51
■長野営業所/〒381-0024 長野市南長池991-8



MAKINO YUHSHIKAI
マキノ勇士会事務局 〒386-0034 上田市中条1268-51
株式会社マキノ内

発行/株式会社マキノ 勇士会事務局 TEL.0268-71-0161 FAX.0268-71-0162